

東海女子大学紀要 第12号

目 次

日本の原子力研究開発初期における確執の諸相 ——主として原子動力炉導入をめぐる、そして1960・70年代へ——	天 沼 香	1
Subjectlessness and Honorifics: Text Construction of Japanese	Motoko Hori	17
	(堀 素 子)	
教授＝学習過程における発生－構造的な方法	太 田 祐 周	33
置換群の電算機計算 ——置換群の電算機計算とその応用——	谷 村 義 勝	55
デイヴィッド・ヒュームの宗教論 ——『自然宗教に関する対話』における宗教と道徳——	富 田 規 武	67
「不死」と「円周」 ——エミリー・ディキンソンの永遠の「形」——	浜 田 美 佐 子	79
イタリア・ルネサンス史をどう捉えるか	家 田 義 隆	93
The Nature of Universal Grammar and Language Acquisition	Ken-ichi Ōno	101
	(大 野 憲 一)	
青年期問題行動に対する問題性の認知についての研究	長 谷 川 博 一	115
擬似環境への直接体験（参加）行動 ——メディア情報接触から「現場スポットへのシフト行動」——	校 條 善 夫	125
女子大学生の学習習慣・学習態度に関する研究（その1）	宮 本 邦 雄	135
理性の成立の人間関係的考察 ——カントを手掛かりとして——	野 田 義 一	151
“日本的発想”についての一考察	大 宮 録 郎	171
人間関係学科における社会福祉教育 ——社会福祉実習教育からの一考察——	酒 向 一 次	187
タイプA行動	島 津 貞 一	199
イギリスにおける継続教育（Further Education）の形成過程	角 替 由 弥 子	215
ラットにおける系列学習研究の動向（2） ——1980年代の展開——	矢 澤 久 史	227
The Effects of Physiological Arousal and Unconscious Processing of Trait Words upon the Mechanisms of Social Cognition	Hideki Ohira	241
	(大 平 英 樹)	
映像情報における美学の課題	岡 本 重 温	257